

2015年11月25日

各 位



「軽量不燃板」の開発について

積水化成成品工業株式会社（本社：大阪市北区西天満2-4-4 社長：柏原正人）は、この度、建築基準法の規定に基づく不燃性能を持つ「軽量不燃板」を開発しました。

これは当社の燃焼熱量を制御した軽量な合成樹脂発泡体を芯材に、金属箔でサンドイッチ加工した、重さが700g/m²の板材で、軽量化が求められる建築内装材に適しています。体育館・ホール・大型店舗・オフィス・空港等の大型施設の天井材としてご使用いただけます。

1. 「軽量不燃板」の特長

① 軽量

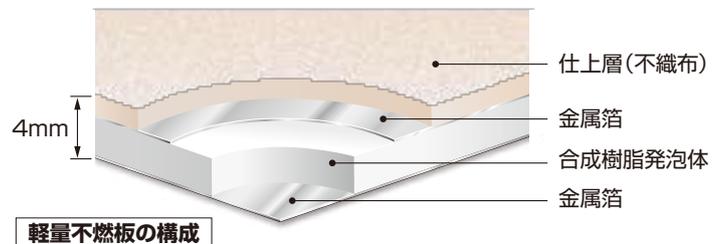
軽量不燃板の重量は1m²あたり700gであり、一般に天井材として広く使われている石膏ボードの約10分の1です。天井の仕上げ材として使用することにより、天井全体の軽量化を実現することができ、幕材と異なり張力を保持させる下地の必要もありません。

② 不燃性能

軽量不燃板は、建築基準法の規定に基づく不燃材料です。（不燃材料認定番号：NM-4138）

③ 意匠性

軽量不燃板は、芯材で使用する合成樹脂発泡体の成形性を活かし、立体的な形状を作ることが可能となり、石膏ボードでは加工が困難であった立体的な天井を作ることができます。表面仕上層は、不織布が標準仕様となっており、従来の天井材に無かった質感（マット感）が得られます。また、表面仕上層にその他の素材を使用することも可能です。



軽量不燃板の構成

2. 今後の事業展開

この「軽量不燃板」は、人が集まる建築構造物における地震時の安全性や、免震構造に要求される建築構造物の軽量化を向上させるソリューション提案（具体的には、体育館・ホール・空港・大型店舗などにおける地震時の安全性）として、天井以外の用途開発も進め事業展開を図っていきます。

3. 販売計画

- ・ 2016 年度 200 百万円
- ・ 2020 年度 500 百万円

以 上

<お問い合わせ先>

積水化成成品工業株式会社 総務グループ（広報）

TEL：06-6365-3014 E-mail：m01271@sekisuiplastics.co.jp